

5月26日(火)

第1章 「正の数・負の数」

## 【練習問題】

異なる1桁の自然数を4つ選び、  
+、-、×、÷、( ) のいずれかを使って答えが10になる式を作ろう。

## &lt;解答例&gt;

※1, 2, 3, 4の4つの数(順番は入れ替えてOK)を使うと、何と54通りもの答えがあるようです。

例1)  $3 \times 4 - 2 \times 1 = 10$

例2)  $1 + 2 + 3 + 4 = 10$

例3)  $2 \times 3 + 1 \times 4 = 10$

例4)  $3 + 2 \times 4 - 1 = 10$  など

※目標は3つ式を考えよう!

## ★チャレンジ★

+、-、×、÷、( ) のいずれかを使って答えが10になる式を作ろう。

(1)  $8 \quad 1 \quad 1 \quad 5$

$$8 \div (1 - 1 \div 5) = 10$$

(2)  $9 \quad 1 \quad 1 \quad 9$  (ごめんなさいこの順番でした。。。)

$$9 \times (1 + 1 \div 9)$$

※数と数の間には、+、-、×、÷のいずれか1つを必ず入れましょう。数の順番は入れ替えてはいけません。

ウェブサイトで「Make10」と検索してみてください。アプリなどもある有名なパズルです。  
車のナンバープレートの4つの数などで挑戦してみてください。

本日で「自主学習シート」を用いた取組は終了となります。

このシートは明日(5/28)の授業で提出してもらいますので整理しておきましょう。